

皆実小学校だより

# みなみかわ

平成20年 2月号

## 2月の努力目標

生活目標...外で 元気よく 遊びましょう。  
保健指導...心の健康について考えよう。  
安全目標...寒い日の過ごし方を工夫しよう。  
給食目標...楽しい会食を工夫しよう。

## 「こうしたらできるよ」

教頭 沖重 和彦

今年度より、特別支援教育となって、本校でも様々な変化があり、取り組みもしてきました。たんぼぼ学級には新1年生4名が加わり、学級増により、担任と指導員の2名の先生も加わりました。また、たんぼぼ学級以外の児童の「支援」に「特別支援教育アシスタント」の先生1名の配置がありました。アシスタントの先生には、日々様々な児童に様々な場所で支援にあたっていていただいています。また、この支援を広げるために、全教員が支援にあたるような態勢をとってきました。そのため、児童に対する共通認識も深まり、様々な支援のあり方を工夫できるようになりました。さらに、計画的に支援にあたるようにしていかなければならないと考えているところです。

特別支援教育とは、全ての児童に対し、それぞれが必要としている支援を行うことをめざしています。そもそも学校教育の意義は、数名から何百人という集団の中で、お互いに影響し合ったり助け合ったりして、学び合うことにあります。実は最高の支援者は、友だち同士なのかもしれません。そんな中、先日新たな取り組みを行いました。保護者の方にご協力いただき、互いを理解し協力し合うことをねらいに、道徳の学習を行いました。保護者の方が絵本の読み聞かせをされた後、お子さんのことを話していただき、担任より理解し協力し合うことの大切さを話しました。その際児童に、友だちが困っていたら、「やってあげるよ。」や「手伝ってあげるよ。」というよりも、「こうやったらいいよ。」「こうしたらできるよ。」ということばをかけてほしいと話しました。「支援」とは、このようなことを指すのではないかと考えています。



## ~残り少ない小学校生活 全員で静かに気持ちを集中 競書会!~



新年になり、気持ちを新たに  
するため全学年とも競書会を行  
いました。特に6年は、全員体  
育館にそろって静かに新たな旅  
立ちに向けて筆を運びました。  
それぞれ、どんな「未来の夢」を  
描いているのでしょうか。

## ~1年生は、地域の方に昔の遊びを教えていただき、大流行!~



あやとりにけん玉、お手玉にこまと竹とんぼ、お父さん、お母さんの世代でも懐かしい昔遊びを、1年生は、地域の方30数人にお越しいたき、教えていただきました。地域の方とのよい交流にもなりました。現在、1年生の教室はこれらの遊びが大流行です。ぜひ家庭でも続けて練習して遊んでくれればと願っています。

## ~かぜに打ち勝て、給食委員会の名演技と低・中・高別なわとび合体~



今年も児童朝会において給食  
委員会が「ぼんぼこ山2008バ  
ージョン」で名演技、元気や力  
を出すために、バランスのよい  
朝食をとるよう呼びかけまし  
た。また、冬の体力作りのため  
低・中・高学年別に合同体育を  
実施し、色々な飛び方を練習しました。かぜひかないためには、体力とバランスのよい食事が大切です。

## ~5年生の社会、メディアで働く人について学習しました~



5年生の社会科では、「放送、新聞、電信電話などの産業と国民生活と国民生活とのかかわり」について学習することになっていますが、今年は、本物の毎日新聞社の記者の方をお招きして新聞作りについて具体的に教えていただきました。また、その後、実際に栄養教諭を取材対象に児童、その次に記者さんがインタビューしてその違いを比べました。児童の「さすがプロ並み!」の発言にみんな爆笑でした。社会科の勉強の他に大変重要になってきたキャリア教育にもなったと思います。

# お知らせ

この冬は、1月中旬より冷え込み始め、昨年同様、1月下旬より、かぜやインフルエンザで欠席する児童が増え、流行期に入ってきました。

先月号でもお願いいたしましたが、欠席の際の連絡は、できるだけ生活ノートでお願いします。(流行時は、朝の電話が混み合い、詳しい連絡が正確にできない場合があります。)お子さんの症状や受診された場合は診断名を教えてください。これによって早めに各クラスや学年の動向を察知して、児童に注意を促したり、午後からの早退措置を取るなどして、大きな流行にならないよう努めていきたいと考えています。早退措置を取った場合、外出せず家庭で休養するよう留意してください。

また、早退措置を取る場合は、通知と共に、事前に予告していない場合は、電話連絡網と携帯メールで連絡することになります。昼間に連絡を取るようになるますので、連絡網の前後の方同士で緊急連絡の取り方などを話し合っておくよう、ご協力をお願いします。

なお、緊急連絡の際は、できるだけ通知を併用してお知らせしております。毎日、児童が帰宅後は「学校からのおたよりはなにか」お子さんに確認されるか、連絡袋をご覧になってください。

1月21日(月)に配布しました学区外転出調査にご協力ありがとうございました。今後、学級編制基準に前後する児童数の学年につきましては、3月に再度調査させていただきます。また、6年生につきましては、近日中にもう1度、調査させていただきます。ご協力をお願いします。